

第103回全国高等学校野球選手権宮城大会

□大会第6日目 7月13日(火)

3回戦 石巻市民球場 2時間30分										打安点盗犠四三残失併												
東北生文大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
聖和学園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1x									
(延長11回)											【東】	36	7	0	1	3	2	2	8	2	2	
(球) 鈴木 渉 (一) 大槻充夫 (二) 佐々木勝弘 (三) 佐々木伸明											【聖】	34	7	1	1	4	4	10	10	1	0	
▽暴投	なし										▽本塁打	なし										
▽捕逸	なし										▽三塁打	内海 (聖)										
											▽二塁打	吉岡2, 渡邊 (東) なし (聖)										

【評】
 聖和学園，先発右腕小林と東北生文大左腕桜井の息詰まる投げ合いになった。両チームともチャンスがあるものの，得点には結びつかず，延長戦に突入した。
 10回東北生文大の攻撃で2アウト2塁から1番手代木のレフト前ヒットで生還を試みるもレフトの好返球で得点が結びつかなかった。11回にもチャンスを作るが，点数が入らず，逆に後に攻める聖和学園の4番庄子のヒットからチャンスを作り6番内海のセンターオーバー3ベースヒットで試合を決めた。

3回戦 石巻市民球場 1時間41分										打安点盗犠四三残失併											
名取	0	0	0	0	0							0									
仙台育英	4	4	5	3	x							16									
(5回コールド)											【名】	16	2	0	0	0	5	6	6	2	0
(球) 水戸恭平 (一) 高橋弥寿仁 (二) 西城皇祐 (三) 福田好伸											【仙】	22	11	16	10	2	9	1	5	1	0
▽暴投	吉野1(仙)										▽本塁打	小野(仙)									
▽捕逸	なし										▽三塁打	秋山(仙)									
											▽二塁打	なし (名) 齋藤 (仙)									

【評】
 仙台育英は，先発堀籠を立ち上がりから攻め続け，1回3番吉野5番齋藤陽の安打と4四死球で4点，2回には齋藤陽の二塁打と6番八巻，7番山田の安打で4点を加えた。3回には名取二番手齋藤からも，9番小野が大会10号のソロホームランを放ち，吉野の安打，齋藤陽の犠飛，代打澤田の安打と畳み掛け5点，4回は2番浅野の安打と4番秋山の右中間三塁打，齋藤陽の犠飛で16点目を奪い，勝利を決定づけた。
 名取は，2回に安打と敵失で二死ながら得点機を得たが，仙台育英先発古川に抑えられ，救援松田，吉野に完封され，涙をのんだ。

3回戦 石巻市民球場 2時間36分										打安点盗犠四三残失併											
名取北	0	0	0	0	0	2	2	0	0			4									
東北北	0	2	2	0	0	0	2	3	x			9									
(球) 三浦 徹 (一) 太田博昭 (二) 西山 充 (三) 吉田喜典											【名】	34	9	1	0	2	2	8	7	2	1
(名) 渋谷、佐藤(暖)、渋谷 一 石田											【東】	32	13	9	4	4	6	1	9	1	0
(東) ハップス、小倉、根岸、鍵本 一 生方											▽本塁打	伊藤2(東)									
▽暴投	なし										▽三塁打	なし									
▽捕逸	なし										▽二塁打	村上 (名) 野崎、金井、竹中 (東)									

【評】
 東北が終盤に名取北を突き放し，4回戦進出を決めた。東北は2回裏，7番伊藤の中越えランニング2ラン本塁打で先制すると，続く3回には一死2・3塁から6番生方の三遊間への安打で2点を追加。同点とされた7回には，二死から7番伊藤がレフトスタンドへこの日2本目となる本塁打を放ち2点を勝ち越すと，8回には4本の長短打を集めて3点を加え，試合を決定づけた。
 名取北は主戦渋谷を中心に粘り強く守り，6回に2点を返し，さらに7回表には東北に追いついたものの，その裏に逆転を許した。

3回戦	鹿島台中央野球場	2時間 10分			打安点盗犠四三残失併
泉館山	0 1 0 3 0 0	0 0 0	4		【泉】 31 7 3 1 1 4 12 5 0 0
大崎中央	0 0 0 0 0 0	0 0 1	1		【大】 34 8 1 1 1 0 4 7 1 0
(球)	佐藤拓哉 (一) 細川和行 (二) 鶴田代志昭 (三) 武田 徹				▽本塁打 なし
【泉】	岩間 一 石川				▽三塁打 齊藤(大)
【大】	齊藤, 加藤 一 菅野, 鳴海				▽二塁打 渡邊1 (泉) なし (大)
▽暴投	なし	▽捕逸	なし		

【評】

泉館山が少ない好機を確実に得点につなげ勝利した。2回はスクイズ、4回は2死1・2塁から連続適時打で得点をあげた。泉館山先発の主戦岩間君は変化球を効果的に使い無四球完投。守備も丁寧に打たせて取る岩間君のピッチングに無失策で答えた。

大崎中央は9回2死から6番斎藤君の右越三塁打から連打で1点を返し一矢を報いたが、1回の1死2・3塁の先制機をものにできなかったのが大きかった。

3回戦	鹿島台中央野球場	1時間 58分			打安点盗犠四三残失併
仙台商業	1 0 3 2 0 4	4	14		【仙】 33 16 12 7 4 4 4 6 0 2
築館	0 0 0 0 1 0	0	1		【築】 27 8 1 1 0 4 4 9 2 0
(球)	小松宗夫 (一) 野田 学 (二) 毛利 晃 (三) 山下大輔				▽本塁打 なし
【仙】	宮澤, 齋 一 吉田				▽三塁打 柳沢1 (仙)
【築】	高橋怜, 平岡, 高橋奏 一 久我				▽二塁打 及川1, 東海林1, 宮澤1 (仙) 三野宮1 (築)
▽暴投	高橋怜1 (築)	▽捕逸	なし		

【評】

築館と仙台商業の一戦。仙台商業が16安打14得点で築館に勝利。

初回仙台商業は、1番柳沢の右中間三塁打と2番及川の中犠飛で先制した。3回に3点、4回に2点を追加すると、6回に長短打とバント安打などで一挙4点をあげて試合を決めた。

築館は、9番佐藤の遊内野安打、1番平岡の右前安打で好機をつくると、一死満塁から4番高橋怜の一塁強襲安打で1点を返し反撃の狼煙をあげたが時すでに遅く及ばなかった。

3回戦	鹿島台中央野球場	1時間 44分			打安点盗犠四三残失併
仙台城南	2 4 4 1 1		12		【仙】 29 15 9 2 2 2 3 6 1 0
高専名取	0 0 0 0 2		2		【高】 18 4 2 0 0 2 2 3 3 0
(球)	加藤修一 (一) 鶴田代志昭 (二) 細川和行 (三) 佐藤亮樹				▽本塁打 なし
【仙】	池田, 柴田 一 浅野				▽三塁打 對馬1
【高】	増田, 佐藤悠, 増田, 村木 一 鈴木				▽二塁打 浅野1 (仙) 菅野1 (高)
▽暴投	柴田1 (城)	▽捕逸	なし		

【評】

仙台城南は初回、1死から、2番川村・3番立山の連打に敵失を絡め先制。続く、4番池田のライト前適時打で2点を得点した。2回にも、4安打と敵失を絡め4点を追加し、主導権を握った。3回以降も毎回得点し、終わってみれば15安打12得点の5回コールド勝ちを収めた。

高専名取は、毎回ランナーを出塁させるが、チャンスを広げることができず4回まで無得点。5回2死から代打栗和田、続く9番菅野の2塁打で2・3塁。1番佐藤壮のライト前適時打で2点返すも、反撃は及ばなかった。